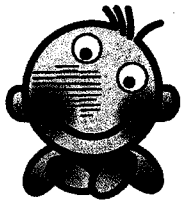


## 熊本県産畳表マスコットキャラクター「愛称募集(案)」



同キャラクターは、畳の上でじかに寝て、畳のあとをほっぺたにつけて起きたばかりの赤ちゃんをマスコットキャラクターとしてデザインされました。(赤ちゃんがじかに寝れるという、安全、安心の意味が込められています。)

### 【ミニ情報 ①】

この子は、九州の熊本地方一帯を中心に伝承されているいぐさの精霊でいぐさ童子とされています。いぐさ童子は、熊本県産の畳に棲みつき、その畳が敷いてある家は、みんな健康で長生きでき栄えると言われています。

### 【ミニ情報 ②】

いぐさ童子の歴史は遠く500年前までさかのぼりますが、近年は外国産や化学表の畳の増加で、熊本県産の畳が減ったことから、いぐさ童子の姿を見ることが少なくなりました。

### 【ミニ情報 ③】

いぐさ童子が現れるといい香りがし、家人は心が癒され、兄弟げんかや夫婦げんかがなくなり、家族円満になるといわれています。

### 【ミニ情報 ④】

いぐさ童子が現れるといい香りがし、心が落ち着くことから、こどもの成績が上がるといわれています。

- 応募規定 : 官製ハガキ、FAXで応募。  
愛称の使用文字は漢字(ふりがな)、ひらがな、カタカナ。同音でも表記方法が異なる場合は別の作品とする。愛称、愛称の説明、〒住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業(学校名)、電話番号(FAX応募はFAX番号も)、18歳未満の人は保護者の氏名を明記。点数制限ナシ。1通1点。
- 応募資格 : 不問
- 賞 : 最優秀賞1点=5万円 優秀賞2点=いぐさ製品(3,000円分)  
最優秀賞受賞者が18歳未満の場合は相当額の図書カードを贈呈
- 公募方法 : 公募ガイド(全国版)  
・公募ガイド 発行部数 120,000部  
・WEB公募ガイド  
業界紙  
・敷物新聞に掲載  
・畳新聞に掲載  
県内対応【記者クラブへ投込み】  
・新聞各社
- 審査関係 : 審査の方法  
一次審査、二次審査を行います。  
一次審査は、当協議会において、出展作品の中から、概ね20点を選出  
二次審査は、下記の審査員により、最優秀賞1点を選出する。  
審査員長 マーケティングプロデューサー 平岡 豊(しげる)  
副審査員長 協議会 会長 加来 誠一  
審査員 協議会 副会長 右谷 康征  
審査員 協議会 副会長 平崎 理